



# 『つむぎ子ども教室』・『つむぎ子どもⅡ』

## ～児童発達支援～



『秋の日のつるべ落とし』ごとく夕暮れが早くなりました。秋風が心地良く感じる季節です。急激な天候の変化に体調を崩さないよう、特に睡眠・食事のリズムには気を付けてくださいね。先日の石川県能登半島大雨被害の様子が連日報道されています。正月に発生した大地震の復興途中でのさらに追い打ち、というかなり厳しい状況かと感じています。能登地方に限らず、夏には南海トラフ地震警報等も発生するなど、いつ・何時・どこにでも起こりうる災害と身近に感じている方も多いと思います。そのため、事業所然り、法人・西区自立支援協議会、児童部会、相談部会…と地域での「防災関連会議・研修」が連日行われています。各家庭においても防災に関する準備が進んでいることと思います。避難グッズ・場所等安全に逃げる（避難）、そして安心して過ごす事もぜひ考えてほしいと思います。日頃から情緒が安定し、初めての場所や状況でもパニックにならずにいられるよう「生体の生活リズム」を整えていきましょう。w

10月の予定	【今月の目標】 🍂 朝散歩に出かけて小さい秋を見つけよう！				
月	火	水	木	金	土
	1日 ボール遊び ゲーム遊び	2日 紙遊び オニ遊び	3日 ゆさぶり遊び 認識遊び	4日 感触遊び ごっこ遊び	5日 福祉フェスタ
7日 ごっこ遊び 形遊び	8日 風船遊び ボール遊び	9日 認識遊び 作って遊ぼう	10日 音遊び 制作	11日 ボール遊び 手先遊び	12日 
14日 スポーツの日	15日 的当て 音遊び	16日 作って遊ぼう ボール遊び	17日 手先遊び 風船遊び	18日 手先遊び 制作	19日 
21日 感触遊び 制作	22日 認識遊び 感触遊び	23日 粘土遊び ごっこ遊び	24日 制作 ボール遊び	25日 紙遊び ゲーム遊び	26日 親子イベント みかん狩り
28日 風船遊び 認識遊び	29日 手先遊び 制作	30日 作って遊ぼう 認識遊び	31日 🍁 ハロウィン お楽しみ 🍁		

### 🍊 10月の予定 🍊



#### 🍂 10月5日(土) 福祉フェスタ

西区の第3地区の福祉まつりです！

場所：ガッツび〜と西 駐車場に出店 館内イベント有り

★つむぎ放デイの子ども達がオープニングでダンスをします！

どなたでもお気軽に遊びに来てください♪

#### 🍂 10月22日(火) 保護者学習会

テーマ：「切り替えがうまくいかない子・なかなか動かない子が動けるために」 場所：なかまの杜 4F 時間 9:15～10:30

#### 🍂 10月26日(土) 親子イベント「みかん狩り」

別途お配りするお知らせでご確認ください。

#### 🍂 11月30日(土) 学習会 講師：相馬範子

午後の時間を予定しています。詳細は後日お配りするお知らせでご確認ください。父母ともにぜひご参加ください！



### 食欲の秋！

#### 親子クッキングはいかがですか？

秋は食べ物がおいしい季節。お子さんと一緒にクッキングはいかがですか？野菜やきのこなど手でちぎる・混ぜる・こねるなどの作業は小さなお子さんが取り組みやすいですね。食材が変化していく様子を見るのは子どもにとってワクワク体験！料理して食べるプロセスは、触覚・視覚・聴覚・嗅覚・味覚に働きかける貴重な経験になりますね。休日の家族イベントとしておすすめです！

＊先月配布した次年度意向調査アンケートを提出されていない方はご提出くださいますようお願いいたします。

＊月末までにサービス提供実績記録票に捺印又はサインをお願いいたします。

4～5 歳になると、カードゲームやボードゲームなど、座って思考を巡らせ考えながら遊ぶルール遊びが楽しくなってきます。

つむぎでも、色々なルール遊びを認識学習と併せて行っています。その一つに、トランプ遊びがあります。ワーキングメモリを鍛える“神経衰弱”やルールに沿って並べる“7ならべ”。そして、駆け引きがある“ババ抜き”などがあります。簡単なルールを意識しながら遊ぶこと、順番を守ること、自分の持っているカードを言わないこと、相手のカードを見ないこと等、色々なポイントがあります。そして、勝ち負け!“いばん病”が多感な時期には、最後は涙…涙…という場面もあります。

最近、つむぎでは“どろぼう”というトランプ遊びが子ども達に人気です。人数と同じカード(4人なら1～4までのカード)を使い、全部同じカードがそろったら、あがり!(少し簡単にアレンジもしながら)という遊びです。初めの頃は、「せーの」で持ち札から、いらぬカードを一枚捨てる(隣の人に渡す)という動作が大変でイライラしたり、裏返しに伏せて隣に渡すはずなのに、表にしてしまい隣の子とトラブルになったり、負けそうになるとリタイアしようとする子も…。でも、一緒に参加する大人が真剣な表情で考え、困った様子でため息をひとつ吐くと、子ども達がチラッと大人を見てから、自分のカードを見て考えるという場面がでてきました。そして、大人が負けたときには、大笑いしながら「負けちゃった～!」「悔しいけど楽しいからもう一回やろう!」と言うと、一緒に負けた子も、悔しそうにしつつも切り替えできるようにもなってきました。めぐってくるカードの運によって決まることも多く、「僕は、最初は良かったんだよ～」「今回はしょうがないね～」と負けた子も勝った子も一緒に話すことができました。そこには、“みんなでトランプが楽しい!”と思えたからこそだと思います。楽しいから少し難しいルールを覚えたり、かけひき満載なものにもワクワク、ドキドキで楽しめたりできるのかと思います。

友だちと楽しいをたくさん共感しながら、活動ができたらと思います!(A)



## 9月の制作



### 【ちょこっとクイズ】

今月の通信には  と同じドングリがいくつ落ちていたでしょうか?

28...55

